

増えすぎたシカによる影響で 失われる生物多様性

箕面の山を歩いていると、下のような植物をよく見かけるようになりました。有毒成分を含んでいたり、独特の臭いを出すので、シカが嫌う植物です。シカが嫌う植物だけが残っている場合は、シカの生息密度が非常に高いということができます。増えすぎたシカによる食害で、箕面の山の植生の衰退が深刻になっています。



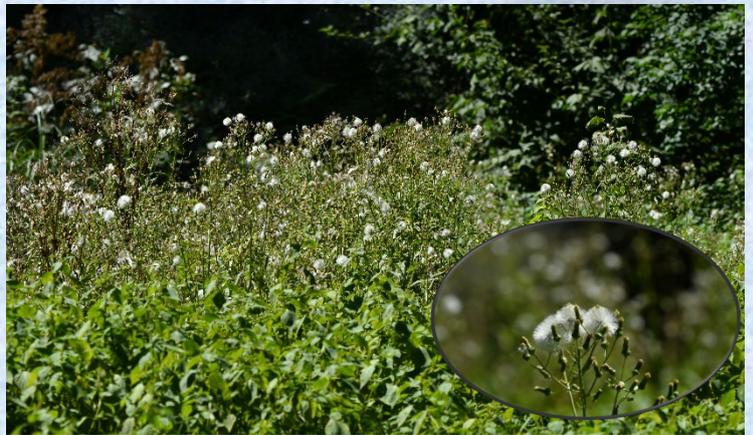
ササが食べつくされ有毒なアセビだけが残った鉢伏山の頂上



独特の臭いがあるマツカゼソウ(ミカン科の草本)



有毒な成分を持つタケニグサ(ケシ科)



有毒な成分を持つダンドボロギク(北アメリカ原産の外来種)



ウリハダカエデ



ジャケツイバラ



センダン



イワヒメワラビ



チャノキ



ナンキンハゼ



レモンエゴマ



テンナンショウ類

豊かな自然の恵みと自然災害の脅威



市街地の背後に山がせまり、四季折々に美しい山なみ景観は、箕面の魅力のひとつであり、箕面大滝と溪谷美、明治の森箕面国定公園に代表される身近で豊かな自然を求めて、多くの人々が訪れ、地域の活力の源になっています。

一方で、過去にも河川の氾濫や土砂崩れが何度も発生し、人命や財産が奪われる被害を経験してきました。

森林には、水源かん養や土砂の流出防止など、災害を防止する機能があります。増えすぎたシカによる食害で、下層植生が衰退し、公益的な機能の劣化が顕著になっており、市民や行政が総合的な対策を講じることが求められています。

市民の森「こもれびの森」での活動

こもれびの森(市有林)は、良好な森林を保全しながら気軽に森林浴などができる保健休養の場として、1990年(平成2年)に「生活環境保全林」に指定されました。(面積約54.9ha)

2018年の台風21号による強風の影響で、3ヶ所の南斜面でスギ・ヒノキの人工林の多くが倒れるなど、大きな被害を受けました。2019年、大阪府が作業道を作り、風倒木を搬出し、被害地に防鹿用の金柵を設置しました。



こもれびの森を、市民が一層利用しやすい地域の環境財ととらえ、市だけでなく、市民が中心になって、多様な主体による持続可能な活動を行い、市民の森として地域で支えていく必要があります。

柵外のハイキング道などでは、シカ除け対策を行いながら、市民の憩いの場になるように、ヤマザクラなど花の咲く樹木の植樹を行っています。

2020年には、イロハモミジ53など計83本、2021年3月には、コバノミツバツツジ50本、ヤマザクラ50本など計245本の植樹を行いました。



2021年6月に行った植生調査(B27ポイントの東)では、柵の外ではシカが嫌いな6種に対して、オケ原林道沿いの柵越しに観察するだけで、カラスザンショウなどの先駆種その他、計50種の植物を確認しました。

シカの食害から守られている柵内では、たくさんの植物が発芽し、成長していることが確認できました。



☆増えすぎたシカによる被害☆

柵外のハイキング道で、防鹿ネットを取り付け植樹したヤマザクラ50本、全て、枝を折られたり、葉や枝先を食べられるなどの大きな被害を受けました。前足に体重をかけて、ネットをずり落として、食べたようです。(←左の写真)

また、ネット内に侵入して、死んでしまったシカも発見されました。(右の写真→)

健全な森林を回復するためには、増えすぎたシカの頭数を減らすことが急務であることを実感しました。



国指定の史跡 八天の石蔵と町石、箕面の山の文化や歴史への理解を深めましょう！

明治の森箕面国定公園には、たくさんの史跡や文化財があります。国の史跡である八天の石蔵や町石については、箕面市が文化財としての整備を進める予定ですが、この機会に箕面の文化や歴史への理解を深めましょう！



多間天の石蔵



広目天の石蔵



増長天の石蔵



持国天の石蔵

八天の石蔵

鎌倉時代に、勝尾寺が寺域を明示するために、寺の周囲8箇所に傍示（境界標）を設け、石蔵の下には四天王像と四明王像を埋納した。

これらは八天の石蔵と呼ばれ、国の史跡になっている。

また、その下に埋納された仏像は国の重要文化財になっている。

※出土した仏像は勝尾寺宝物館（非公開）に収蔵



金剛夜叉明王の石蔵



大威徳明王の石蔵



軍荼利明王の石蔵



降三世明王の石蔵

一町石

西国街道から勝尾寺に至る勝尾寺表参道に建てられた町石のひとつで、勝尾寺山門までの距離を示している。

山門から勝尾寺前山の傍示谷までの8基は、鎌倉時代に建立されたもので日本最古の町石であり、国の史跡になっている。

開成皇子墓

奈良時代に勝尾寺を開いた善仲、善算について、大般若経を書き写して寺を建立した開成皇子の陸墓。

鎌倉時代末期に建てられた。

役行者の墓

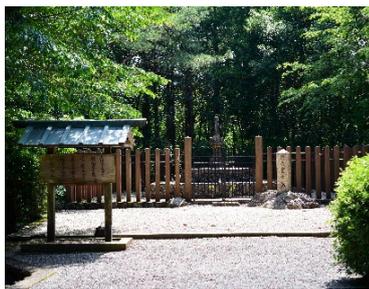
役行者は白鳳時代の山岳行者で修験道の開祖として山伏たちに崇められている人物である。

天上ヶ岳の頂上は、役の行者の墓と伝えられ、石碑と銅像が置かれている。

※場所については、箕面の森のハイキングマップをご参照ください。



一町石



開成皇子の墓



役行者の墓

箕面の山で活躍！山林整備ボランティア養成講座 10月16日(土)開催 受講生募集中！



ボランティア養成講座を受けて、箕面の山で楽しく活動しませんか！初めての方でも、ベテランの山林整備サポーターと一緒に安心です。

養成講座を修了して、山麓部の山林で、倒木の処理や間伐など、山の手入れを行うボランティアとして活躍することができます。

山林整備サポーター ボランティア養成講座

☆2021年10月16日(土)午前10時～午後3時ごろ 雨天順延10月17日(日)

☆集合…箕面市粟生外院5丁目「皿池公園」、午前9時45分に集合

☆午前…基本的な技術や安全知識を学ぶ講義

午後…近くの民有林で、倒木処理や間伐を体験

※参加費は無料、事前申込が必要(先着10名)

人と自然の入門講座「みのお森の学校」17期 9月19日(日)から開催 受講生募集中！



阪急梅田から30分、身近にある豊かな自然が残っている箕面の里山がフィールドです。森や自然のこと、もっと知りたい学びたい人のための連続講座です。

実習と講義の連続講座なので、森を楽しむ新しい仲間にも出会えることでしょう。「箕面の森の守り人」として、楽しく活躍している仲間もたくさんいます。

※特典：受講生に野鳥(カワセミ)のブローチを進呈

みのお森の学校 人と自然の入門講座

☆2021年9月19日(日)～2022年6月19日(日)全11回、土日に開催

☆午前10時～12時(主に講義)午後13時～15時(主に実習)

☆定員：20名(先着) ☆受講料：13,000円(11回)

《期間限定》1,000円以上のご寄付で、箕面の自然と生き物のDVDを進呈！

「箕面の森の守りびと(山麓委員会サポート会員)」募集中！ 《9月末までの期間限定》

市民が進める、未来につなぐ森づくり！

身近にあるので、当たり前のように思われていますが、森林には、私たちの生活や命を守るためのいろいろな働きを持っています。箕面の山麓保全活動にご協力をお願いします。

1,000円以上(通常3,000円)のご寄付をいただいた、ご希望の方に、「箕面の自然と生き物」のDVDを進呈いたします。

9月末までの数量限定(200枚)ですので、お早目にお申込みください！

また、年4回、「みのお山なみ通信」などの情報誌をお送りさせていただきます。

○募金をするには

直接、山麓保全委員会事務局へお届けいただくか、お名前、ご住所、電話番号 DVD希望と明記の上、ゆうちょ銀行の口座にお振込をお願いします。

○振込承り窓口

※ゆうちょ銀行<振替口座00930-3-242244>

振込名義 NPO法人みのお山麓保全委員会

「箕面の山の災害復興募金」・・・山での植樹や防鹿ネットの設置などに用途を限定した募金として、活用させていただきます。

「山麓保全委員会への募金」・・・箕面の山麓保全活動全般に活用させていただきます。



「箕面の自然と生き物」のDVD

みのお山麓活動助成 8月期の募集！お気軽にご相談ください！

「みのお山麓保全活動助成金」は、四季折々に美しい箕面のみどり豊かな山麓を守り・育て・活かすために、山林所有者や市民の活動を資金面から応援(助成)する仕組みです。

NPO山麓保全委員会は、中間支援組織として、市民や山林所有者の活動支援や山麓保全活動助成金を活用した活動の相談、助成申請の受付などを行っています。お気軽にNPO山麓委員会事務局にご相談ください。

○申請受付期間:8月1日(日)~31日(火)

○助成金額:1件あたり25万円以内

○対象となる事業期間:2021年4月1日~2022年3月31日

○助成の流れ:受付(8/1~31)⇒ 8月期審査会で助成決定(9月下旬頃)⇒ 助成(10月下旬頃)

《2020年度2月期 みのお山麓保全活動助成金の助成実績》

■山林所有者(箕面市環境保全条例による自然緑地指定同意書提出者)による活動を助成

件数:69件、筆数:185筆、面積:366,126㎡、金額:7,187,200円、山林整備サポート要請件数:41件(新規2件)

■市民団体等による活動を助成:件数14件、助成金額¥1,654,000 ※助成申請額¥1,802,000



みんなで守ろう！みのおの里山

活動団体名	保全活動名	助成金額
01.箕面の山パトロール隊	山地美化活動を中心とした箕面の山のパトロール活動	¥250,000
02.箕面だんだんクラブ	箕面市体験学習の森の整備及び間伐材の有効活用	¥168,000
03.しおんじ山の会	池ノ谷緑地の再生・活用・整備活動	¥89,000
04.杜の会	民有林の整備活動	¥45,000
05.とんど山桜園の会	とんど山桜園の維持管理活動と里山文化の復活継承	¥74,000
06.みのおエコクラブ	緑のふれあう体験学習と自然農法の実践活動	¥181,000
07.みのおお森のふれあい広場運営委員会	山麓保全活動等の情報発信と関連イベントの実施	¥75,000
08.箕面生物多様性会議	オケ原池周辺の生物多様性の復活推進	¥47,000
09.箕面の森のきこり隊	箕面里山の保全活動と人材育成	¥37,000
10.箕面観光ボランティアクラブ	箕面滝道への樹名板の設置	¥100,000
11.かやの中央まち育て交流会	第18回まんどろ火祭りの活動 ※辞退(新型コロナ感染防止のため)	¥250,000
12.箕面の森の音楽会	箕面の森の音楽会の活動	¥119,000
13.箕面学園高校	箕面川の生物相調査	¥78,000
14.山麓学習協議会	子ども達の山麓自然環境学習と講師養成講座の開催	¥141,000

NPO法人 みのお山麓保全委員会

〒562-0001箕面市箕面6-3-1 みのおサンプラザ1号館2階211号室

電話&FAX:072-724-3615 携帯電話:090-1133-3615

メール:yama-nami@yama-nami.net

ホームページ:www.yama-nami.net(検索:山なみネット)

*箕面の山麓保全情報のポータルサイト「みのお山なみネット」

